

東京大学大学院総合文化研究科 助教 公募要項

1.	職名及び人数	助教 1名
2.	契約期間	採用決定後なるべく早い時期から5年間
3.	更新の有無	無
4.	試用期間	採用された日から14日間
5.	就業場所	大学院総合文化研究科（東京都目黒区駒場3-8-1） 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
6.	所属	大学院総合文化研究科 広域科学専攻 物質設計学大講座 量子科学分野
7.	業務内容	1) レーザー冷却原子を用いた量子制御・量子物性・量子物理などに関する実験的研究。素川靖司准教授と協力して研究を行う。 2) 大学院総合文化研究科広域科学専攻および教養学部での教育（学生実験を含む）と研究指導を担当する。また、これらの活動に関する運営業務を行う。 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
8.	就業時間	専門業務型裁量労働制により1日7時間45分勤務したものとみなされる。
9.	休日	土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
10.	休暇	年次有給休暇、特別休暇 等
11.	賃金等	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考 大学卒/25万円～ 修士修了/28万円～ 博士修了/34万円～ 医学博士修了/36万円～ 諸手当 賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円/月まで）の他、本学の定めるところによる。
12.	加入保険	法令の定めにより文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険に加入
13.	応募資格	1) 博士の学位、またはそれと同等の能力あるいは業績を有すること。 もしくは、着任時までに学位を取得見込みであること。 <u>※ これまでの研究分野は問わない。</u> 2) 業務に支障のない程度の日本語能力を有すること
14.	提出書類	1) 履歴書（様式自由） 2) 研究業績リスト 3) 主要論文別刷3編以内（プレプリントも可） 4) これまでの研究概要と着任後の研究・教育への抱負（A4 2～3 ページ程度） 5) 応募者について所見を伺える方（1～2名）の氏名と連絡先
15.	提出方法	上記書類を1つのpdfにまとめて、以下のURLにアップロードすること。 https://univtokyo-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/6519772658_utac_u-tokyo_ac_jp/EiHS6G2iJ0lJgH98mTFQ63cBCGKtVda9Q4E3VMpJDt_jBDg ※ 2～3日以内に受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。
16.	応募締切	令和6年11月26日（火）必着。書類選考の上、面接を実施します。 ※ 適任者が見つかり次第、公募を締め切ることがあります。
17.	問い合わせ先	〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

		東京大学大学院総合文化研究科 広域科学専攻 相関基礎科学系 素川靖司 TEL: 03-5454-6530 e-mail: seijisugawa@g.ecc.u-tokyo.ac.jp Web: https://ultracold.c.u-tokyo.ac.jp
18.	募集者名称	国立大学法人東京大学
19.	受動喫煙防止措置の状況	原則敷地内禁煙（屋外に指定喫煙場所あり）
20.	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。 ・ 東京大学男女共同参画加速のための宣言に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 ・ 産前・産後休暇、育児休業又は介護休業を取得した場合の契約期間の取扱い：産前・産後休暇及び育児休業を取得したことにより雇用期間を延長することがある（詳細は東京大学における教員の任期に関する規則第3条による）。 ・ 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。